

シルバー人材センター



シンボルマーク

ニュース

ゆんたく

〈発行所〉

公益社団法人 沖縄市シルバー人材センター

〒904-2155 沖縄市美原3丁目1番1号

電話番号 (098) 929-1361

http://www.okinawasisi.com

6月末現在の会員数618人
(男性351人・女性267人)



平成28年度定時総会開催 事業・決算報告承認

公益社団法人沖縄市シルバー人材センターの平成28年度定時総会が6月9日、沖縄市民会館中ホールで開催され、27年度の事業・収支決算報告及び監査報告、役員を選任などが審議されそれぞれ承認された。この後新理事による理事会が開催され、理事長に桑江良哲氏(再任)、副理事長に又吉綱一氏(新任)が互選された。



大 湾 政 松
沖縄県シルバー
人材センター
連合会長



普久原朝健
沖縄市議会
議長



上 田 紘 嗣
沖縄市
副市長



桑 江 良 哲
理 事 長



選出、四つの議案と一報告が審議され、全て承認された。

総会は、午後1時30分に開会。

この日は、会員総数615人中、413人(出席者224人、委任状189人)の会員が出席し、サポート事業担当職員 上江洲勝の司会により進行。

最初に桑江良哲理事長が挨拶(2面に全文)。続いて上田紘嗣副市長、普久原朝健沖縄市議会議長、大湾政松県シルバー人材センター連合会長が祝辞を述べた。

議 事

議案第1号 平成27年度 事業報告について
議案第2号 平成27年度 収支決算報告及び
監査報告

議案第3号 役員を選任について
議案第4号 理事長に対する権限委任
報告

報 告

報告第1号 平成28年度 事業計画及び
収支予算について

第3回 理事会

理事長に桑江良哲さん
副理事長に又吉綱一さんを選出

第3回理事会が6月9日の総会終了後、沖縄市民会館中ホール小会議室で行われた。新理事による最初の理事会で、理事長・副理事長の選出が行われた。理事長については、桑江良哲さんが再選され、副理事長には又吉綱一さん(山内中校地区)が選出された。

定時総会理事長あいさつ (全文)



本日ここに、平成二十八年年度定時総会を開催するにあたりご挨拶を申し上げます。

本日の総会にご案内を申し上げます。ろ、公私共々多忙の中、沖縄市長 桑江朝千夫様、沖縄市議会議長 普久原朝健様、沖縄県シルバー人材センター連合会長 大湾政松様、並びに県内各拠点センター役員の皆様をはじめ多数のご来賓・会員のご出席をいただきありがとうございます。

会員の働く喜びと

地域社会貢献に全

9年10月まで
2年半
再延期

また、平素から皆様方には、当シルバー人材センターの事業運営に格別のご指導・ご支援を賜り、重ねて厚く御礼を申し上げます。

平成二十七年度は、法令等を順守し効率のよい事業運営に努め、会員の確保や高齢者にふさわしい就業機会を確保し、提供に取り組んでまいりました。

事業実績におきまして、就業延人数は前年度を上回っておりますが、受託件数・契約金額・就業率は減少しております。

会員数は前年度に引き続き減少となりましたが、高齢者雇用確保措置の義務化が影響しているものと考えられ、会員数の増加期と比

べ入会者は減少、退会者は増加という両側面からの影響が特徴といえます。こうした厳しい社会情勢の中で、このような実績を上げることができましたことは、行政をはじめ、関係機関、関係団体各位の多大なご支援と、皆様のお一人おひとりが、自己の責任において、安全・適正就業ならびにボランティア活動など地域に貢献するシルバー会員のご協力によるものと、心より厚く感謝申し上げます。

さて、我が国の経済は、安部普三政権の経済政策「アベノミクス」から三年半が経過し、一定の効果をあげ緩やかな回復基調が続いているものの、消費税10%への再増税を2019年10月まで2年半再延期する方針を固め、いまだ本格的な景気回復には不透明感の状況にあります。高齢者にも影響を及ぼすことは必至であります。

また、少子・超高齢化が益々進む中、地域社会のニーズにこたえて活力を持ち続ける社会であるためには、高齢者が地域社会を支える一員として、働く喜びと地域貢献・社会貢献に一層力を入れ、高齢期の安心した生活や健康の維持増進、生きがいを実現し、地域の活性化や福祉の向上に役立てていかなければならないと思えます。

今後、当センターが益々充実・発展していくためには、変化する社会情勢に対応し「就業機会の拡大」「会員の拡大」「安全・適正

就業の推進」「組織体制の充実・強化と運営基盤の強化」について、さらに取り組んでいくと共に、目標達成に向けてさらなる前進を志す所であり、目指す所であり、

平成二十八年年度のスタートにあたり、当センターが、尚一層市民並びに地域から信頼され愛されるために、会員・役員・事務局職員がそれぞれの役割を理解し、誠実と責任をもって職務を遂行することであり、

詩人・良寛さんの詩に、「行く行く手を携えて共に相語る」という一句がありますが、センターの基本理念であります「自主・自立・共働・共助」の精神の基に、会員ともども安全・安心、そして健康で楽しく、地域社会に貢献するシルバー人材センターを目指し、ともに頑張っていきたいと思います。

本日は、平成二十七年度事業報告・収支決算報告など、四議案を予定しておりますが、総会の決議をもとに活動を行って参る所存であります。

この総会が、会員のご協力により、スムーズに進行されますようお願い申し上げます。

結びに、これまでご指導・ご支援いただきました市当局、市議会、県シルバー人材センター連合、そして各関係機関・市民の皆様にあたたかみで厚く御礼申し上げます。本日ご出席をいただきました皆様の益々のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。

平成二十八年六月九日

公益社団法人沖縄市シルバー人材センター

理事長 桑江良哲

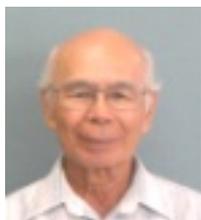
平成28年度新役員



理事(留任)
上原 秀雄
(特別会員)



理事(留任)
東條 正躬
(美東・東)



理事(留任)
儀間 泰夫
(美 里)



副理事長
又吉 綱一
(山 内)



理事 長
桑江 良哲
(美東・東)



理事(新任)
古謝 博子
(美東・東)



理事(新任)
玉城テル子
(美東・東)



理事(留任)
徳永 軍一
(越来・宮里)



理事(留任)
島袋 哲行
(コ サ)



理事(留任)
崎濱 和秀
(特別会員)

役 職
氏 名
中校地区



監事(新任)
比嘉 幸雄
(特別会員)



監事(留任)
島田 正雄
(特別会員)



理事(新任)
浜比嘉宗明
(越来・宮里)



理事(新任)
高良 憲光
(特別会員)



理事(新任)
塩川 初江
(美 里)



理事(新任)
兼久 久枝
(美 里)

第4回
理事会

就業延人員・配分金・契約金額
が前月に続き大幅増

第4回理事会が6月24日、シルバーワークプラザ会議室で開催された。

「去る6月9日開催の定時総会で選任された私たち役員の責務は大変重い。会員、役員、職員が心を一つにして事業運営に取組み、地域社会に貢献できるセンターづくりを目指したい。協力をお願いしたい」との桑江理事長の挨拶があった。

議案第1号「正会員の入会」については、5人(男性3人・女性2人)が承認された。その結果承認後の会員数は618人(男性351人・女性267人)となった。尚、5月の退会者は2人。

議案第2号「特別会員の承認」

議案第3号「安全・適正就業推進強化月間実施要綱」については平成27年度の事故は8件(傷害・物損各4件)発生しており、事故防止対策の強化を図る必要から、7月1日から31日までを強化月間とし様々な取組みを行う。(6面に関連)

平成28年5月の主な実績では、会員数613人で24人の減(▲4%)、就業実人員374人で20人の減(▲5%)、就業延人員4195人で591人の増(16%)、配分金約1979万円で約343万円の増(21%)、契約金額約2412万円で約451万円の増(23%)となった。

(いずれも対前年同月比)
最後に当面の日程が確認された。

地区活動

安慶田中校地区



(写真前列右から) 小橋川洋一地区長、永英子安慶田小学校校長、渡久地悦子さん、津波フミ子さん、国仲幸子さん、宮里政助さん(後列右から) 比嘉祥貴さん、比嘉賢太さん、諸喜田茂一さん、宮平傳永さん、小橋川啓さん

安慶田中校地区(小橋川

洋一地区長)は6月8日、県警職員と合同で安慶田小学校の下校時安全パトロールを行った。沖縄警察署防犯アドバイザー支援要員の比嘉賢太さん、比嘉祥貴さんも8人の会員と一緒にパトロールを行った。

「声かけ被害の情報はよく耳にしますがこの校区内での被害はここ数年ありません。シルバーの方々のパトロールのお陰とっています。大変ありがたい」と本永英子安慶田小学校校長は話していた。また、県警職員比嘉賢太さんは「車での巡回と違い新しい発見があります」と話す。

◎下校時安全パトロールへの参加について

毎週水曜日に各中校地区で実施している「下校時安全パトロール」への参加会員が減少している状況にあります。「下校時安全パトロール」については、センター会員の活動をアピールする重要な取組みとなっています。多くの会員の参加をお願いします。



ご協力ありがとうございました

4月14日及び16日に熊本地方を震央として発生した地震で、熊本県と大分県で甚大な被害が発生しました。当センターでは、地震発生直後から支援のための義援金箱を設置し、会員及び役員に支援をお願いします。6月24日現在 **80、474円**の義援金が寄せられました。この義援金は特に被害の大きかった「熊本県益城町社会福祉協議会」へ送付いたしました。ご協力ありがとうございました。



南部視察研修 ピクニックへのお誘い

越来・宮里中校地区

地区の仲間たちと楽しい

一日を過ごしませんか

- ・日時: 7月24日(日)
- ・集合: 8時30分集合
- ・シルバーステーション駐車場
- ・視察経路

◎ 福州園(園内散策)

◎ 糸満市観光農園

(昼食・パークゴルフ)

◎ 斎場御嶽(園内散策)

会費: 2,000円

申込: 7月15日迄各班长へ

中下善太郎さん386点で優勝 女子は小底君子さん276点

健康増進ボウリング大会に24人参加



美東・東中校地区(桑江良次地区長)は5月29日、今年度第1回ボウリング大会をドラゴンボウルで開催した。
中下善太郎さんが386点の高得点で、女子は小底君子さんが276点でそれぞれ優勝した。24人が熱戦を繰り広げ、梅雨の晴れ間に心地よい汗を流した。
参加者は健康増進と親睦を深め、楽しく有意義な一日でした。

美東・東中校地区

入賞者

	男子	女子
優勝	中下善太郎	小底君子
準優勝	西村弘	当真千恵子
3位	川満三喜男	砂川幸子
ラッキー7賞	東洋一	—
プービー賞	大城勝成	棚原直子



見事!高得点で男子優勝の中下善太郎(右)と華麗なフォームで女子優勝の小底君子さん(左)



コザ中校地区

コザ中校地区(上里謙信地区長)は梅雨明けの6月16日、本部町伊豆味の「よへなあじさい園」へピクニック。会員家族26人が参加、見事に咲き誇ったあじさいに皆うっとり。この催しを聞きつけた他の中校地区からも2人が特別参加した。



よへなあじさい園訪問記念 (平成28年6月16日)



あじさい園ピクニックに26人参加



7月は「安全・適正就業強化月間」



連合との合同パトロールで転倒事故等の事例を挙げて、事故の恐ろしさを訴え、「事故ゼロ」を達成しよう」と公園で就業する会員に呼び掛けた。

全員で盛り上げよう 安全・適正就業推進大会

- ・日時 平成28年7月15日(金)
午後1時30分～4時
- ・場所 沖縄市農民研修センター

7月1日～31日は、シルバー人材センターの「安全・適正就業強化月間」となっています。27年度は8件の事故(物損4件、傷害4件)が発生しました。この強化月間を機に事故撲滅を目指しましょう。

「見逃すなヒヤリで済んだあの経験」
～全国統一スローガン～

28年度「安全・適正就業 推進強化月間」実施要綱

1、目的

シルバー人材センター事業を推進するうえで、会員の健康と安全で適正な就業の確保が基本である。平成27年度の事故発生件数は、8件(物損4件、傷害4件)発生し、前年度に比べて3件の増となっている。この増となった3件については、3件とも傷害事故によるものであり、大きな傷害や賠償事故につながる恐れもあるため、会員及び役職員が一体となり事故防止対策に取り組みなければならない。

よって、安全・適正就業の徹底強化を図り、事故のない安全な就業環境づくりを推進すべく「安全・適正就業推進強化月間」において下記のとおり実施する。

2、安全・適正就業推進強化月間

- (1) 期間 平成28年7月1日(金)～7月31日(日)の一ヶ月間
- (2) 取組内容

① 「安全・適正就業推進大会」の開催

- ・日時 平成28年7月15日(金)
午後1時30分
- ・場所 沖縄市農民研修センター

② 横断幕やのぼり等の掲揚

- ③ 県シルバー連合の主催する「安全大会」等への参加

3、安全スローガン

- (1) 沖縄市SCスローガン

『ひやりとしたあの体験を今活かせ』

- (2) 全国統一スローガン

『安全は一声かけるゆとりから』

4、安全就業の取り組み

- (1) 現場ごとの就業前ミーティングの徹底
- (2) 就業現場の「安全巡回パトロール」の実施強化
- (3) 刈払機・機械器具及び安全保護具等の点検整備の実施強化
- (4) 安全衛生教育及び各種講習会等の充実・強化
- (5) 「安全就業ハンドブック」「安全・適正就業マニュアル」等の配布及び活用
- (6) 「安全掲示板」「ホームページ」「ニュースゆんたく」への掲載による情報の提供

5、適正就業の取り組み

- (1) 臨時的・短期的その他軽易な業務の徹底
- (2) 「受注票」「契約書」「請書」等における不適正な記載の確認及び就業実態の自主点検を実施
 - ① 危険・有害な作業
 - ② 雇用まがい(偽装請負)
 - ③ 長期就業
 - ④ 発注者の指揮命令下での就業
 - ⑤ 従業員との混在就業
 - ⑥ 民業圧迫と非難される就業
 - ⑦ 関係法令の抵触等

健康講話

日本における死因のトップは

肺がん

日本における死因のトップががんという情報は、今や常識。



河本宏昭 徳洲会病院 胸部外科医長

そのがんの中で最も死亡率が高いのが「肺がん」。近年、患者さんの数が増加しています。2人に1人が一生のうち一度はがんにかかり、3人に1人ががんによって亡くなっています。なかでも肺がんは最も患者さんの数が多く、2010年には約7万人が肺がんによって亡くなっています。

肺がんの主な症状

- ・咳
- ・呼吸困難
- ・痰
- ・血の混じった痰
- ・体重減少
- ・胸の痛み
- ・息切れ
- ・胸苦しさ

日本人が生涯のうちに肺がんになる確率

男性・・・7.4%
(13.5人に1人)
女性・・・3.1%
(32.2人に1人)
◎喫煙者は非喫煙者に比べ
男性・・・4.4倍
女性・・・2.8倍
肺がんになりやすい。

間違いだらけの分煙

- ・ドアを閉めても換気しても、タバコの煙は喫煙場所から拡散する。
- ・分離または換気した喫煙場所を作っても、非喫煙者は保護されない。
- ・受動喫煙に安全量はなく、タバコ煙は薄まっても危険。
- ◎100%完全禁煙の環境だけが、受動喫煙の防止に有効である。

肺がんの臨床病期別5年生存率 5年生存率≒治る割合

臨床病期	I	II	III	IV
生存率	76.5%	45.3%	18.4%	3.1%

自覚症状

肺がんの初期段階での自覚症状は殆ど気がつかないことが多い。肺がんを早期に見つけるには、レントゲンだけでは不十分です。CT検査もお勧めします。

わたしからのメッセージ

- ① 肺がん検診を受けて **早期発見・早期治療**を！
- ② **喫煙者・非喫煙者問わず** 肺がん検診は受けましょう！
(特に40歳以上の喫煙者)
- ③ **禁煙は何歳になっても遅くありません！**

新入会員紹介

6月24日付で5人(女性2人・男性3人)が新会員として入会しました。地区の皆さんよろしく。

- 仲宗根 廣子 (美里中校地区)
- 島袋 實 (美里中校地区)
- 島袋 清 (美里中校地区)
- 山城 春美 (美東・東中校地区)
- 照屋 貢 (美東・東中校地区)

「刈払機取扱作業員に対する安全衛生教育」のお知らせ

” 技術・技能及び安全面の向上を目指す ”

- ・開催日 平成28年7月27日(水) 午前9時～午後4時
- ・場所 シルバーワークプラザ大会議室
- ・参加希望者は7月25日(月)までに事務局へお申し込みください。

無事故記録

平成28年5月14日
～28年6月25日現在

43日

仲間を募集しています！



60才からの「もっと」を

大応援する。

公益社団法人
沖縄市シルバー人材センター

約700名の会員が、就業や社会奉仕活動等ががんばっています。

ひゃみかち!!

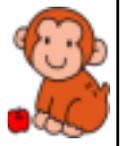
●お問い合わせください。

電話 (098) 929-1361

7月の予定

- 6日(水) 午後2時
連合、安全・適正就業
推進大会
- 8日(金) 午前10時
新会員入会説明会
- 15日(金) 午後1時30分
安全・適正就業推進大会
- 22日(金) 午前10時
理事会
- 27日(水) 午前9時〜
刈払機取扱い作業者
に対する安全衛生教育

編集後記



アツイ！ 6月16日に梅雨が明けた
途端、猛烈な日射し。アツイ、アツ
イ。毎年、こんなにアツかったのか。
今年是一段と地球温暖化が進んだの
か。そんな思いがするが、シルバー
会員の皆さんは、どんな風にこのア
ツさに立ち向かっているのだろう。
日中の除草作業はそれこそ大変だろ
う。体調管理を十分にしてアツイ毎
日を乗り切りたい。

編集 東條 正躬

田中 穰
比嘉 操